

**言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った
国語科の授業実践例**

北広島町立大朝中学校

- 1 学年・単元名 第2学年 読む「論理」 ガイアの知性
- 2 本時の目標 構成を考える技術を活用し，段落の構成を理解することができる。
- 3 本時の工夫点 個人思考と意見交流により，文章構成を理解させる。(根拠をはっきりと言わせる。)
- 4 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
1 3つの生物の似ている点の確認をする。 2 意味段落(2)段落の文章を組み立てる。 3 課題の把握 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 文章をバラバラにしておき，それを組み立てる。(根拠をあげ，個人で考える。) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4 自分の考えた文章の順番を根拠を明確にしてワークシートに書く。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 5 班で個人の意見を交流し合い，班の考えをまとめる。 </div> 6 班で組み立てたものを根拠をあげ発表する。 7 文章構成を理解するポイントを整理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・前時を振り返る。 ・接続詞(語)に着目させる。 ・指示語の内容を考えさせる。 ・文章の内容を考えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 構成を考える技術 文章構成を考える視点を明示し，それぞれの視点で考えさせ，文章を組み立てる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 班で意見交流を行ない，それぞれの根拠を分かりやすく説明し，意見をまとめる。 </div> ・班の代表に根拠をもとに発表させる。 ・他の班から質問があれば発表させる。 ・説明文は接続語(接続詞)，指示語，文章の内容に着目し，文章の構成を理解しながら，読み取ることをおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞(接続語)，指示語，文章の内容に注意して，文章構成を理解している。(ワークシート・発表)